

記者発表資料



けんおうどう ちがさき さむかわきた えびな さがみはらあいかわ
圏央道の茅ヶ崎JCT～寒川北IC間、海老名IC～相模原愛川IC間
開通1ヶ月後の交通状況についてお知らせします。

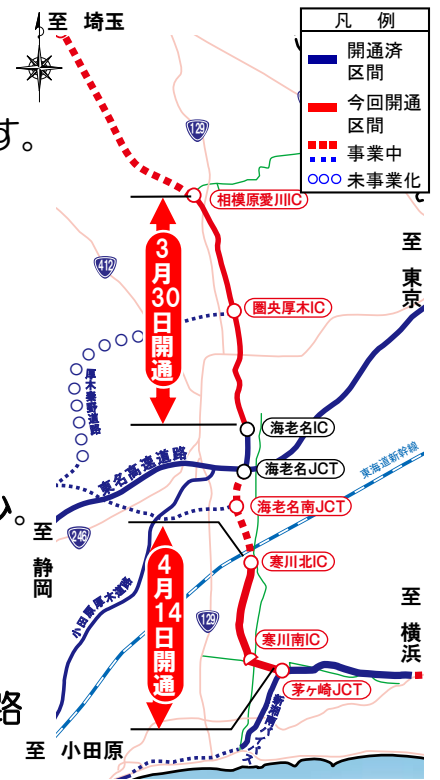
平成25年3月30日（土）に開通しました 圏央道 海老名IC～相模原愛川IC
および平成25年4月14日（日）に開通しました茅ヶ崎JCT～寒川北ICについて、
開通1ヶ月後の交通状況をお知らせします。

《開通後の交通状況》

- 圏央道（海老名IC～相模原愛川IC）については、
1日あたり約13,300～16,500台が利用しています。
- 圏央道（茅ヶ崎JCT～寒川北IC）については、
1日あたり約1,600～2,100台が利用しています。

《一般道路の交通状況の変化》

- 開通区間に並行する国道129号船子北谷交差点の
交通量は1日あたり約4,800台（12%）減少し、
大型車交通量は1日あたり約3,100台（23%）減少。
- 大型車交通量は、小型車の交通量と比べ、減少率が高い。
- 上記のような交通量の変化により、並行する一般道路
の渋滞長が減少しました。



発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 都庁記者クラブ 神奈川県政記者クラブ
横浜市政記者会 横浜ラジオ・テレビ記者会 相模原記者クラブ

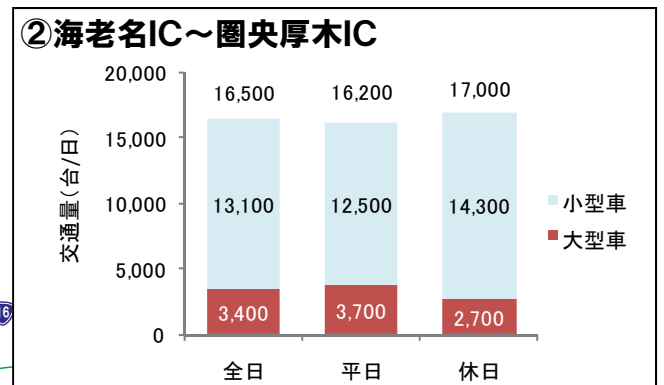
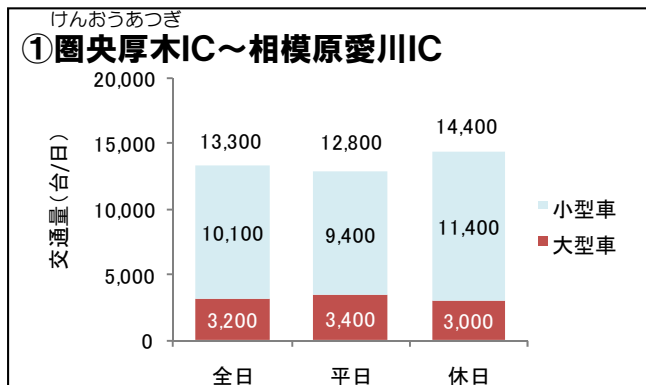
お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所 電話 045-311-2981（代表）
副所長 まつやま たかお 松山 隆雄 調査課長 いまづ ひろし 今津 洋
中日本高速道路株式会社 東京支社 広報・CSチーム 電話 03-5776-5257（マスコミ専用）

開通区間の交通状況

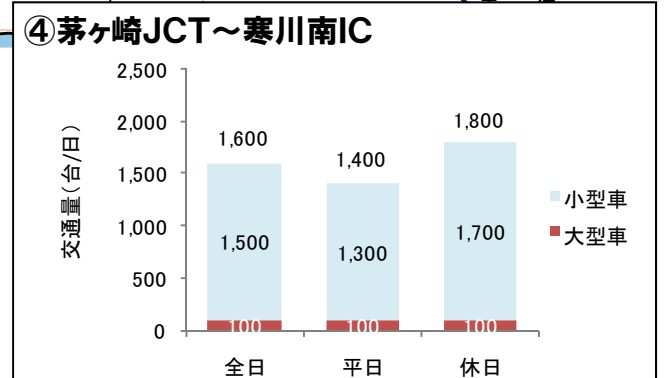
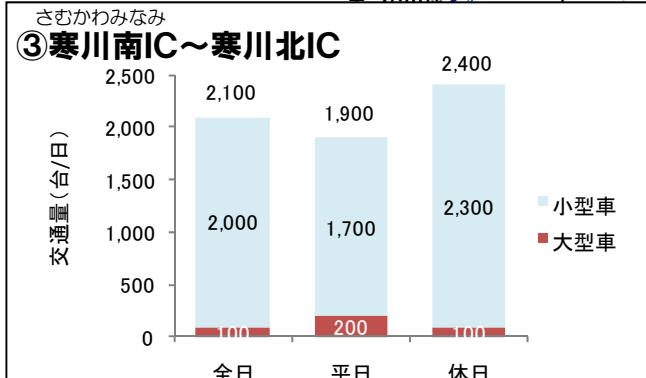
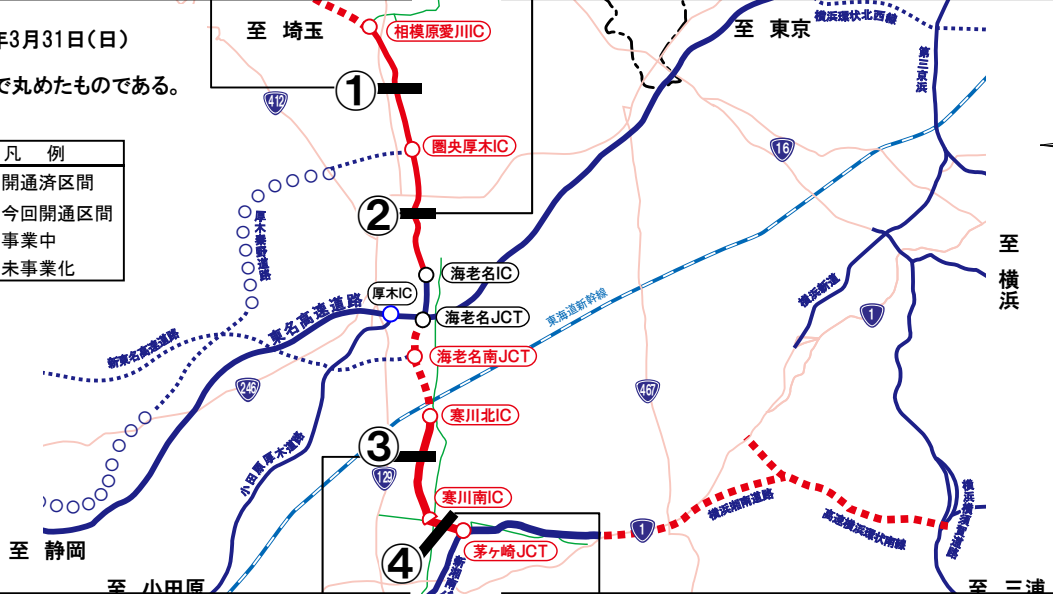
- 圏央道（海老名IC～相模原愛川IC）については、全日1日あたり約13,300台～約16,500台が利用しています。
- 圏央道（茅ヶ崎JCT～寒川北IC）については、全日1日あたり約1,600台～約2,100台が利用しています。

開通した各インターチェンジ間の平均交通量



出典:NEXCOデータ
 ※データの期間:平成25年3月31日(日)
 ~平成25年4月30日(火)
 ※なお、数値は百台単位で丸めたものである。

凡例
 ■ 開通済区間
 ■ 今回開通区間
 ■ 事業中
 ○ 未事業化



出典:NEXCOデータ
 ※データの期間:平成25年4月15日(月)～平成25年5月14日(火)
 ※なお、数値は百台単位で丸めたものである。

一般道路の交通状況の変化①

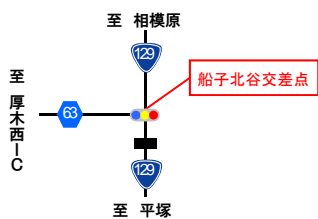
ふなこぎたや

■開通区間に並行する国道129号船子北谷交差点で大型車交通量が約23%減少しました。

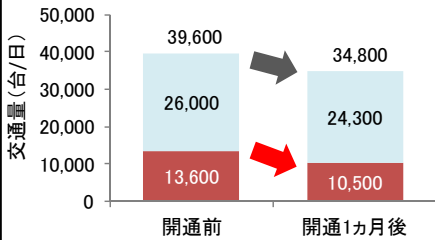
- ・開通区間に並行する国道129号 船子北谷交差点で大型車交通量が約23%減少。また全車交通量では約12%減少。
- ・開通区間に並行する一般道路の大型車交通量は、小型車交通量と比べて減少率が高い。

圏央道の開通前後における一般道路の交通量の変化

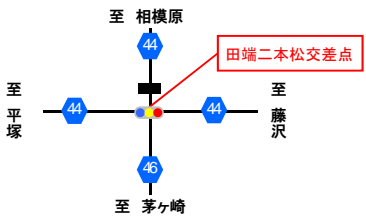
②国道129号 船子北谷交差点



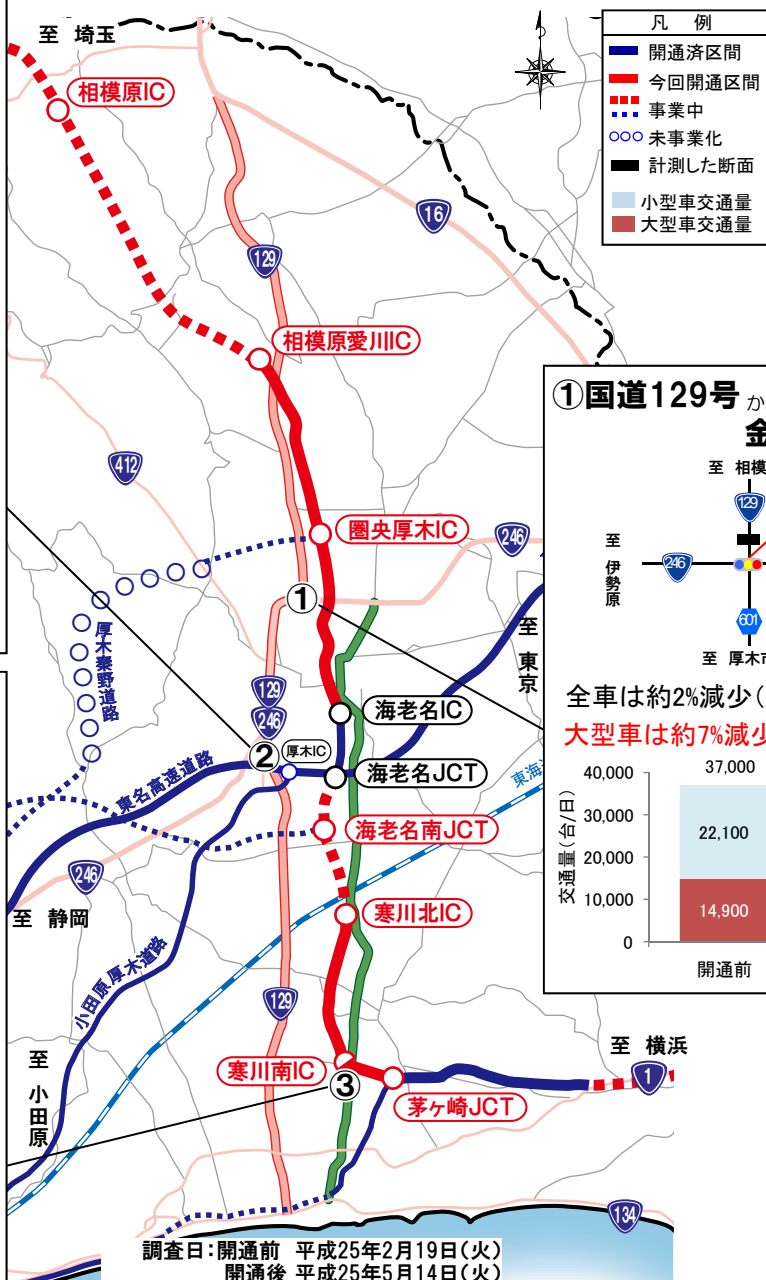
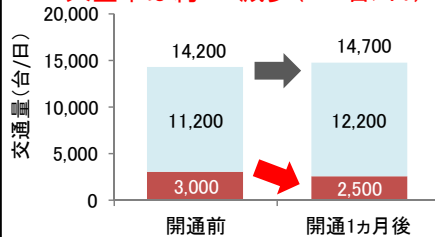
全車は約12%減少(4,800台/日)
大型車は約23%減少(3,100台/日)



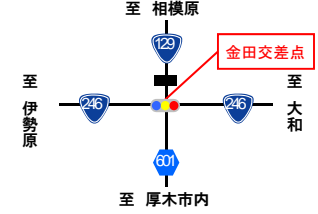
③(主)伊勢原藤沢線 田端二本松交差点



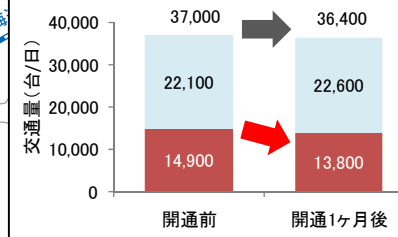
全車は約4%増加(500台/日)
大型車は約17%減少(500台/日)



①国道129号 かねだ金田交差点



全車は約2%減少(600台/日)
大型車は約7%減少(1,100台/日)

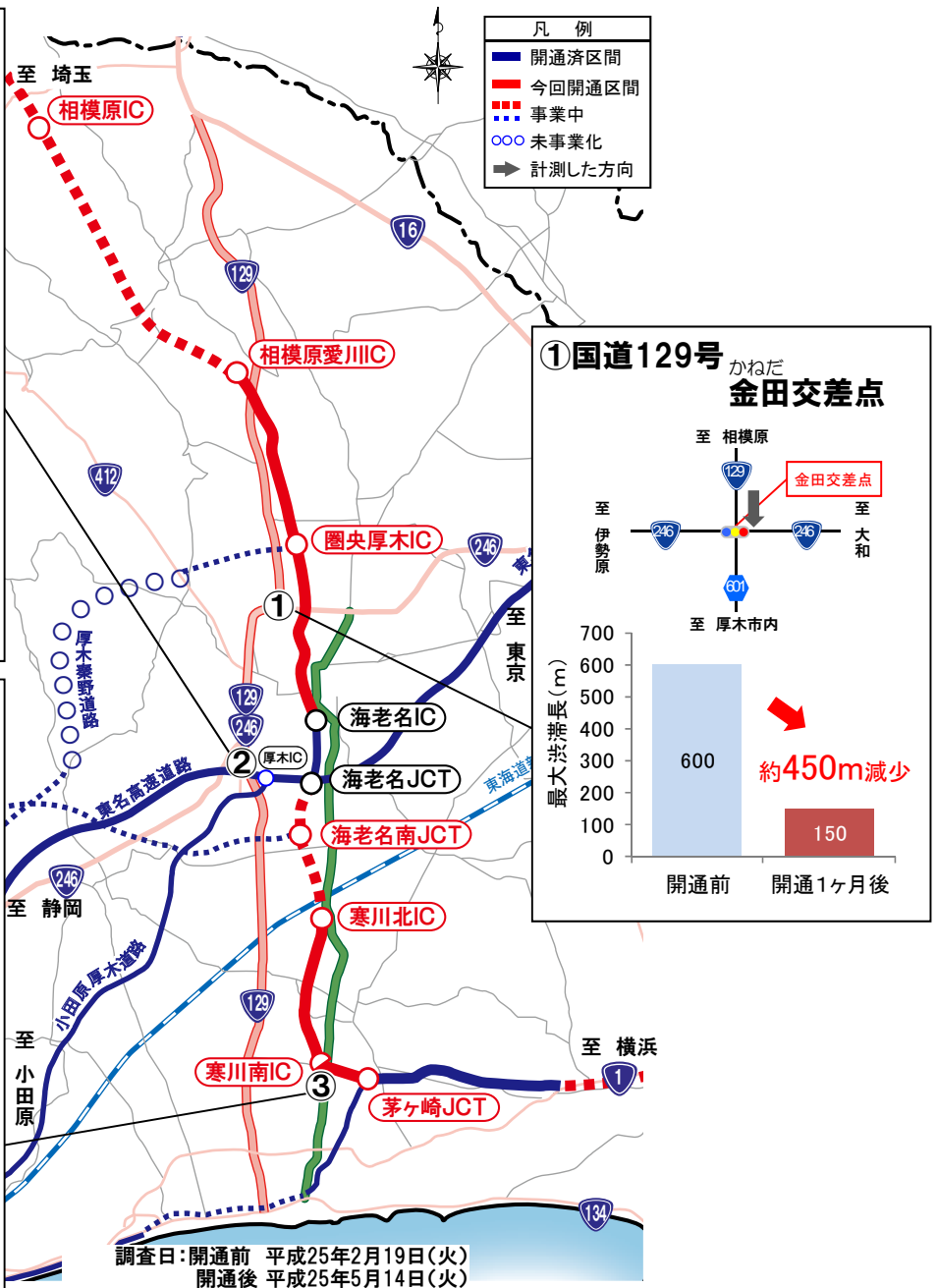
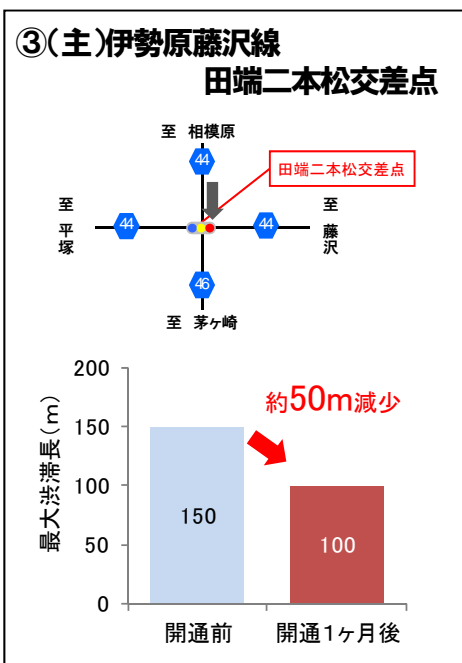
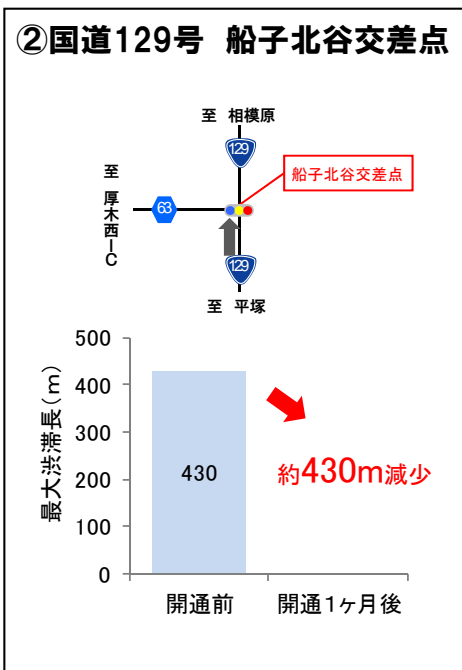


調査日:開通前 平成25年2月19日(火)
開通後 平成25年5月14日(火)
出典:交通量調査結果より断面(双方向)の合計を算出。
なお、数値は百台単位で丸めたものである。

一般道路の交通状況の変化②

- 開通区間に並行する国道129号船子北谷交差点では渋滞がほぼ解消しました。
 - ・ 開通区間に並行する国道129号 船子北谷交差点では、渋滞がほぼ解消（最大渋滞長が約430m減少）。
 - ・ 開通区間に並行する(主)伊勢原藤沢線 田端二本松交差点では、最大渋滞長が約50m減少。

圏央道の開通前後における一般道路の最大渋滞長の変化



<参考>

圏央道開通区間概要

●首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、首都圏の道路交通の円滑化、沿線都市間の連絡強化等を目的とした都心から半径およそ40～60kmの位置に計画されている総延長約300kmの環状の自動車専用道路です。現在までに約170kmが開通しています。

●今回開通区間の概要

- 路線名 : 国道468号 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）
- ①開通区間 : 茅ヶ崎JCT（茅ヶ崎市西久保）^{にしくぼ}～寒川北IC（高座郡寒川町宮山）^{こうざぐん さしかわまち みややま}
 開通日時 : 平成25年4月14日（日）15時
 延長 : 5.1 km
 車線数 : 4車線
 開通IC・JCT : 茅ヶ崎JCT、寒川南IC※、寒川北IC
 アクセス道路 : 新湘南パ「入、（主）伊勢原藤沢線、（主）相模原茅ヶ崎線
- ※ 寒川南ICはハーフICのため、寒川北IC方面への乗り入れ、寒川北IC方面からの降車のみのご利用となります。
- ②開通区間 : 海老名IC（海老名市中新田）^{なかしんでん}～相模原愛川IC（相模原市南区当麻）^{みなみくたいま}
 開通日時 : 平成25年3月30日（土）15時
 延長 : 10.1 km
 車線数 : 4車線
 開通IC : 圏央厚木IC、相模原愛川IC
 アクセス道路 : 国道129号、（主）相模原町田線

■今回開通区間の位置図

